

◆令和4年度 海上交通の活性化に向けた舟運事業社会実験

第2回社会実験：大阪港ベイエリアと泉州沿岸市町をつなぐ

日時：令和4年11月26日（土曜日）午前8時30分から午後5時15分まで

参加者：旅行会社関係者、宿泊施設関係者、プレス関係者等

運航ルート：ユニバーサルシティポート～夢洲～堺旧港～泉大津旧港～岸和田旧港～深日港

◆ルート



◆当日の様子



■ 船内の様子



■ 夢洲船着場にて下船し、夢洲に上陸



■ 堺旧港への着岸時

【当日の運航スケジュール（時刻は当初予定）】

行程	時刻	内容
①	8:30	ユニバーサルシティポート（UCP）船着場集合 社会実験について説明
	8:55	UCP船着場より乗船
	9:00	出発
②	9:20	夢洲に到着
	9:35	夢洲を出発
③	10:30	堺旧港に到着
	11:00	堺旧港を出発
④	12:10	泉大津旧港に到着
	12:40	泉大津旧港を出発
⑤	13:25	岸和田旧港に到着
	14:45	岸和田旧港を出発
⑥	17:05	深日港に到着
	17:15	下船後、解散



■ 泉大津旧港への着岸時



■ 岸和田旧港への着岸時



■ 関空連絡橋の橋下を通過



■ 深日港への着岸時

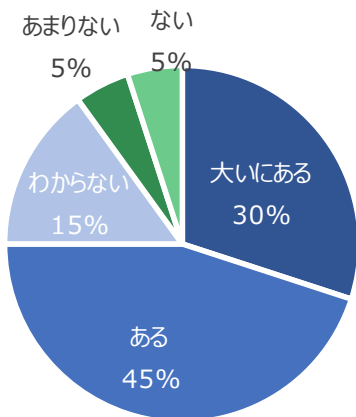
◆令和4年度 海上交通の活性化に向けた舟運事業社会実験

◆アンケート結果（抜粋）

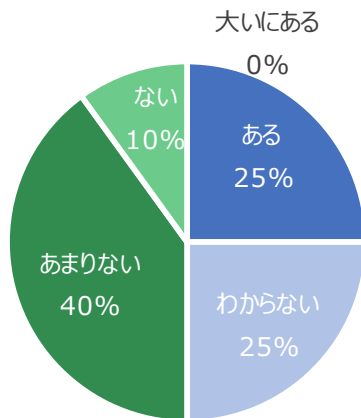
回答数：21名（旅行会社、宿泊施設等関係者） ※有効回答のみ集計

【①大阪港（夢洲、UCP等）からの海上交通（観光）ルートで定期便または不定期便（チャーター便）として事業化できる可能性】

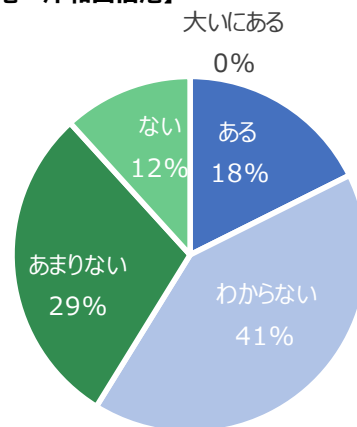
【大阪港～堺旧港】



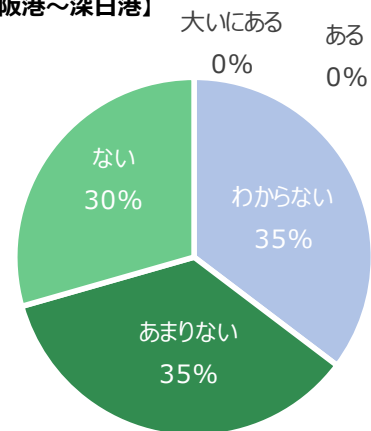
【大阪港～泉大津旧港】



【大阪港～岸和田旧港】

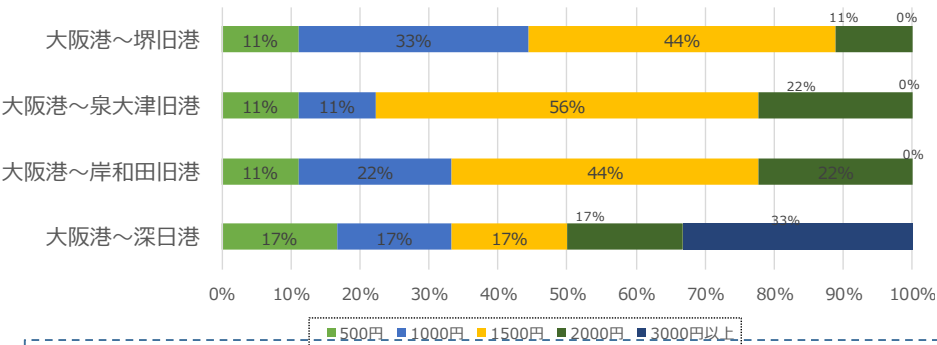


【大阪港～深日港】

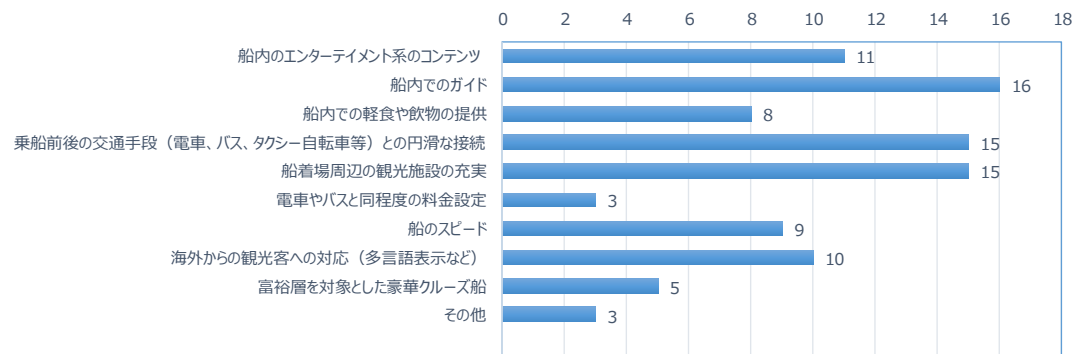


【②大阪港（夢洲、UCP等）からの海上交通（観光）ルートとして事業化にあたって上限と思われる乗船料】

※①の質問で「大いにある」、「ある」、「わからない」を選択された方が回答



【③海上交通（観光）ルートとして事業化を行うにあたって必要な事項】



【主な意見等】

- ・各寄港地の地域資源の魅力づくりを進めて、比較的手頃な時間、価格でパッケージにして、陸のコンテンツと繋いだツアー実験が必要
- ・大阪港を起点として想定されていたが、関空利用の旅客が発便までの数時間を利用し楽しめるよう、関空島からの観光クルーズを考えても良いかもしれないと感じた
- ・移動の手段ではなく「体験」を売る方向はどうか
- ・不定期(チャーター便)として、旅客の利用しやすい港を発着地として湾内を周遊するルート（一時寄港先で買物や体験してもよい）はありうる
- ・大型会議での会場間輸送やアフターコンベンションでの利用を検討してはどうか